

社会が求める 高等教育の 質保証を考える

学修成果の可視化・卒業時の質保証

平成31年 **2月20日** 水

13:00～16:30 (開場12:30～)

大阪工業大学 梅田キャンパス
3階 常翔ホール

大阪府大阪市北区茶屋町1-45 (大阪駅徒歩5分)



基調講演

大阪大学 高等教育・
入試研究開発センター
センター長

川嶋 太津夫氏

講演テーマ
内部質保証システムと
学修成果の可視化による
教育の質保証に向けて

参加お申し込み

こちらのURLよりお申し込み下さい。

[https://www.n-fukushi.ac.jp/
ap/entry/symposium20190220/](https://www.n-fukushi.ac.jp/ap/entry/symposium20190220/)

※ご入力いただきました個人情報はシンポジウムの集計及びご案内のための利用以外には一切使用いたしません。



定員300名

参加無料

【共同主催】大学教育再生加速プログラム
テーマII・テーマV 採択校

お問い合わせ

日本福祉大学 AP事業推進本部

TEL:0569-87-2430(教育開発課) メール:16ap@ml.n-fukushi.ac.jp

大 学教育再生加速プログラム(以下AP)は、高等教育の質的転換の加速を促し、人材養成機能の抜本的強化を図ることを目的に、テーマⅠ～Ⅴのテーマ毎に取組を行っています。各採択校の取組も折り返しを過ぎ、調査や教育実践から得られた成果を、さらに各校の大学改革・教育改善に活用する段階まで進んでいます。

シ ンポジウムを共催する、テーマⅡ「学修成果の可視化」とテーマⅤ「卒業時における質保証の取組の強化」は、学修成果の可視化による教育改善やディプロマ・サプリメントの制作など、教育の質保証に取り組み、実施内容には共通するところもあります。今年度は「社会が求める高等教育の質保証を考える」をテーマに、これまでのAP事業で得た事をどのように教育改善に活かしているか、ご紹介します。本シンポジウムが教育機関の大学改革を一層進める契機になることを期待します。

PROGRAM 開場12:30～

時間	実施内容	詳細
13:00	開会挨拶	北九州市立大学 副学長 柳井 雅人
13:10	来賓挨拶	文部科学省 高等教育局 大学振興課 大学改革推進室 改革支援第二係長 河本 達毅氏
13:20	基調講演	「内部質保証システムと学修成果の可視化による教育の質保証に向けて」 大阪大学 高等教育・入試研究開発センター センター長 川嶋 太津夫氏
14:00	休憩	
14:15	事例報告	【テーマⅡ】「『NIIT達成度自己評価システム』の活用による学生および教学のPDCAサイクルの構築」 新潟工科大学 工学部工学科 教授 飯野 秋成氏 【テーマⅤ】「テーマⅤ採択校のディプロマ・サプリメントの表示項目と活用」 日本福祉大学 AP事業推進委員長 教授 中村 信次氏
14:55	調査報告	「ディプロマ・サプリメント(学修履歴証明書など)に関する調査報告～社会側の反応から～」 株式会社リアセック 代表取締役CEO 松村 直樹氏
15:15	パネルディスカッション	「社会が求める大学教育 ～AP事業の成果と今後の方向性～」 パネリスト 河本 達毅氏 文部科学省 高等教育局 大学振興課 大学改革推進室 改革支援第二係長 川嶋太津夫氏 大阪大学 高等教育・入試研究開発センター長 教授 松村 直樹氏 株式会社リアセック 代表取締役CEO 飯野 秋成氏 新潟工科大学 工学部工学科 教授 中村 信次氏 日本福祉大学 AP事業推進委員長 教授 コーディネーター 椋平 淳氏 大阪工業大学 教育センター長 教授
16:20	閉会挨拶	日本福祉大学 副学長 山本 秀人

テーマⅡ採択校



テーマⅤ採択校



(五十音順)
*は幹事校